COMBI

コンビ メルンライト

MH-499・MH-429 取扱説明書

楽らくメカいっぱいの快適ゆったりベビーカー

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、開梱後も大切に保存してください。

イラストはMH-499

安全基準A型
(2ヵ月〜2才まで)

目　次

●ご使用上の注意……1
●メルンシリーズのご使用にあたって……3
●各部のなまえ……4
●組み立て方及び使い方……5
●組み立て方
●リクライニングの使い方
●アームレストカバーの取り扱い方……6
●ハンドルの切り替え方
●ストッパーの使い方
●キャスターの使い方……7
●買い物カゴの使い方
●その他の取り扱い方……9
●日除け(幌)の使い方
●シートの取り扱い方……9
●足のせの収納
●ハンドルの高さの調整方法(MH-499)……10
●足カバーの使い方　(MH-499)
●フロントカバーの取り付け方(MH-429)
●セーフティガードの取り扱い方……11
●シートベルトの調整
●折りたたみ方……12
●日常のお手入れについて……13
●便利なオプション品
●品質保証書……14
●SGマークについて

ベビーカーご使用上の注意

ご使用にあたって特につぎの点にご注意ください。

〔このベビーカーはSG基準A型に適合した1人乗り用です。〕

●使用してよい乳児の年令…生後2ヵ月以上満2才まで。

●連続使用時間…2時間以内が望ましい。

●ご使用になる場合は、折りたたみ構造の止め金具などがしっかりかかっているか（完全に開いた状態であるか）を、ハンドルを上下させて確認してからご使用ください。

●乳幼児を乗せたまま、持ち上げないでください。階段等で手を滑らせると大変危険です。

●使用中、シートベルトは腰ベルトと股ベルトを併用し必ず締めて使用してください。
またシートベルトを締めていても、万一の立ち上がりに対しては十分ご注意ください。

●ベビーカーの中で、乳幼児を立たせないでください。

●2人乗りをさせないでください。またシート以外のところに乗せないでください。

●路上に駐停車するとき、乳幼児は絶対に置き去りにしないでください。また空車であっても坂の途中、車道に近い歩道など危険な場所に放置しないでください。

●ストッパーは左右２ヵ所をロックしてください。乳幼児や荷物を乗せたときには、特にストッパーを過信しないようにご注意ください。(構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。)

●乳幼児を乗せているとき、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。

●ご使用の前に、ネジやナットがゆるんでないかチェックしてください。

●シートクッションや、アームレストカバーを付けずに、赤ちゃんを乗せると、指をはさむ危険性があります。ご注意ください。

●歩道等の段を上がる時はハンドル方向を対面ではなく背面にしてご使用ください。

●ご使用中ハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけると、転倒するおそれがありますので、十分にご注意ください。

●カゴには10kg以上の荷物を載せないでください。

●お手元の操作レバーは操作後は必ずレバーから指を離してください。引き上げたまま走行しますとロックされず安定を失ないます。また、両方のレバーを同時には操作しないでください。

メルンシリーズのご使用にあたって

コンビの赤ちゃん工学より生まれた、※シェル構造体のベビーカーは、赤ちゃんの体の特徴、発育状況を、心身両面より研究し、開発されたものです。赤ちゃんの居住性・安全性はもとより、お使いになるお母さんにとっての操作のしやすさ、日常生活での便利性を、最新の感覚で十分配慮いたしました。赤ちゃんのすこやかな成長とともに、ながくご愛用いただきますよう、お願い申しあげます。

（※シェル構造体とは、背部と座部とを従来の、シートでささえる方式と異なり、本体を特殊な形状で一体化した新構造です。そのため、設計の自由性、居住空間の拡大、シート素材の自由選択などが可能になりました。）

メルンシリーズの特長

赤ちゃんのために

1）居住性は？

- メルンシリーズはクッション性の良い綿をたっぷり使用しているので赤ちゃんにソフトな座りごこちです。
- 4段階リクライニングで、ベッドに寝た姿勢が保て、2ヵ月の赤ちゃんにも安心です。

2）快適性は？

- ハンドルの方向切り替えで、お母さんの顔を見たり、外の風景を見たりできます。
- シートは、簡単に取りはずせ水洗いできるため、いつも清潔な状態で使用できます。
- 足カバーは冷たい風や寒さから赤ちゃんをやさしくガードします。（MH-499は標準装備・MH-429はオプション）
- 赤ちゃんの体形に合わせた3点式シートベルトバックルです。

3）安全性は？

- コンビ独自の振動吸収機構と大型車輪で、悪路でも、小さな赤ちゃんへの影響を極力少なくしました。
- 外部からの突然の衝撃や振動は、大型のセーフティガードやシートと日除け（幌）で、しっかりガードします。
- ストッパーは確実性の高いダブルロック方式を採用しました。
- シートベルトは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できるので、赤ちゃんを優しく、しっかりホールドします。

お母さんのために

1）操作法は？

- ベビーカーの開閉、ハンドルの方向切り替えが、ワンタッチでできる手元操作レバーが付いています。しかも指を離すと、レバーが自動的にロックされる安心設計です。
- リクライニングは片手操作。赤ちゃんを抱いたまま操作ができます。
- ハンドルの高さを身長に合わせて調整できます。（MH-499）

2）移動には？

- MH-499は4輪キャスター機構の車輪により、背面時、対面時とも方向転換がスムーズにできます。MH-429は背面時は前輪キャスターでスムーズに押すことができます。

3）お買い物は？

- ジャンボサイズの買い物カゴで従来のお買い物の不便さを解消しました。また買い物カゴを使用しないときは、コンパクトに収納できます。
- お買い物を入れたまま、買い物カゴを取りはずし持ち運びができます。

4）収納性は？

- コンパクトに折りたため、自立しますので収納場所をとりません。

5）お洗濯は？

- シートは簡単にはずせ、洗濯機で丸洗いができます。またアームレストカバー、日除け（幌）も簡単にはずして洗えますので、汚れたとき大変便利です。

各部のなまえ

〔図はMH-499〕

日除け（幌）
（説明文中は幌と呼びます）
シート
腰ベルト
股ベルト
セーフティガード
アームレストカバー
足のせバー
ステップ
ハンドル切替レバー
（グレー）
折りたたみレバー
（ホワイト）
ハンドルアジャスター
（MH-499のみ）
ハンドル
幌レバー（ハジキ）
アームレスト（ひじかけ）
買い物カゴ
ガードキャップ
（11ページ参照）
ガードジョイントボタン
（アームレスト下側）
足カバー取り付けホック

〔キャスター機構〕

キャスターロックレバー

フロントカバー
（MH-429のみ）

足カバー
（MH-499のみ）

リクライニングレバー
カゴフックホルダー
車体NOステッカー

〔キャスター機構（MH-499のみ）〕

キャスター
ロックレバー
（左右）

手さげベルト
カゴフック

MH-429のみ

ストッパー
（左右）

ストッパー
（左右）

組み立て方及び使い方

●操作方法のイラストはMH-429をモデルとして説明しています。

現物と異なるイラストを使用している箇所がありますが、説明内容自体は正しいものです。

※開梱後、日除け(幌)(9ページ参照)と買い物カゴ(8ページ参照)・アームレストカバー(6ページ参照)を取り付けてください。

組み立て方

※手元のレバーは指をレバーから離すと自動的にロックされる安心設計です。

1 手元のホワイトの折りたたみレバーを
①押し込み、
②引き上げてください。

2

次に、ハンドルを真上に持ち上げるようにしますと、自然に組み立てられます。(ひらきはじめたら折りたたみレバーから指を離してください。組み立てと同時に自動的にロックされます。)

ご・注・意
走行中は、手元のレバーを引き上げないようにレバーから指を離してください。
誤操作の原因となります。

リクライニングの使い方

赤ちゃんの首のすわる（3～4ヵ月頃）まではフルリクライニングにしてお使いください。

〔背を倒すとき〕

背部中央のリクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を倒してください。170°まで倒れます。中間位置で止めたい場合はリクライニングレバーから指をはなせば自動的に中間位置で固定されます。

〔背を立てるとき〕

リクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を起こしてください。

ご・注・意 ベビーカーを折りたたむ場合は必ずリクライニング角度をいちばん立てた位置に戻してください。

アームレストカバーの取り扱い方

開梱後必ず本体に取り付けてください。

リクライニングをいちばん倒した角度にして、アームレストカバーの左右を確認し、①白い「突起」をひじかけ内側前部の穴に差し込み、②後ろに水平にスライドさせ、③後部の「ホック」をはめてください。取りはずし方は、リクライニングをいちばん倒した角度にして、上記の逆の手順でおこなってください。

ご・注・意
アームレストカバーをはずしたまま、赤ちゃんをベビーカーに乗せることは危険ですのでおやめください。

ハンドルの切り替え方

手元のグレーのハンドル切り替えレバーを①引き出し、②引き上げてください。
（ハンドルロックが解除されハンドルの方向を替えることができます。）

ご・注・意
「ハンドル切り替えレバー」は、切り替えのとき以外握らないでください。誤操作の原因となります。

ストッパーの使い方

ベビーカーから離れるときは必ずブレーキをかけてください。後車輪内側左右のストッパーを下に倒した後、ベビーカーを前後に軽く動かしてブレーキが正しくかかっているか確認してください。

〔ストッパー位置〕

（MH-429）

（MH-499）

組み立て方及び使い方

キャスターの使い方

方向転換がスムーズに行なえるよう車輪の向きが変わる機構をキャスターといいます。
MH-499は対面でも背面でもキャスターが使用できます。

キャスターを固定して使用する場合には、ハンドルの方向(対面・背面)によって固定する位置がちがいます。固定する位置を間違えて使用しますと大変押しづらくなるだけでなく、故障の原因ともなります。下の説明をよくご理解の上、正しい位置でご使用ください。

〔MH-499〕

〔キャスターを使用する場合（対面・背面）〕

①ハンドルを押したい方向(背面か対面)に切り替えます。
②４ヵ所のキャスターロックレバーのロックを解除します。
③ベビーカーをわずかに真横に動かした後、進行方向に前進させると車輪はイラストの実線の位置になります。ハンドル側(足元)の左右(Ⓐ)のキャスターロックレバーだけを固定します。
（４ヵ所ともロックを解除したままで使用しないでください。）

〔キャスターを使用しない場合（背面のみ）〕

①ハンドルを背面に切り換えます。
②４ヵ所のキャスターロックレバーのロックを解除します。
③ベビーカーをわずかに真横に動かした後、進行方向に前進させると車輪はイラストの実線の位置になります。４ヵ所(Ⓐ・Ⓑ)ともキャスターロックレバーを固定します。
● 折りたたむ場合は、この状態にしてから操作を行なってください。
※対面の場合はⒷの位置では固定できません。必ずキャスターを使用してください。
◌印の位置で固定しないでください。

〔MH-429〕

〔キャスターを使用する場合〕

キャスターストッパーを下にさげロックを解除します。

〔キャスターを使用しない場合〕

ご・注・意 キャスターロックの位置を間違えて使用しますと、大変押しづらくなります。ハンドルの方向(背面・対面)にあった正しい位置でご使用ください。

買い物カゴの使い方

〔カゴのセッティング〕

図のように、買い物カゴⒶ部を本体のⒷ部にカチッと音がするまで完全に差し込んでください。

〔買い物カゴを使用しないとき〕

カゴフックを本体背部のカゴフックホルダーにセットしてください。

〔買い物カゴをはずすとき〕

買い物カゴを開いた状態で片手で本体をおさえながら、カゴ枠のⒶ部付近を左右交互に後方へ強く引き抜いてください。買い物カゴがはずせます。

〔フルリクライニング時の買い物カゴの使い方〕

背もたれを倒して、フルリクライニングにしたときは、買い物カゴの上部を開くことで、フルリクライニングの状態のまま荷物の出し入れができます。

●買い物カゴを開くときは、図のように本体をささえて操作してください。①カゴ枠の中央部を手前に軽く引きながら、②カゴ枠を下げてください。

●下げたカゴ枠を戻すときは、図のように両手でカゴ枠を持ち、親指でカゴ枠を軽く押さえながら持ち上げてください。

ご・注・意

- 買い物カゴに角のとがった物を載せるとメッシュの部分を傷つけることがありますのでご注意ください。
- カゴ枠に重量物を載せたり、無理に押し下げると変形することがありますのでご注意ください。
- 買い物カゴには10kgまでの荷物を入れられますが、縦長の重量物を買い物カゴに載せる場合は、横にねかせてご使用ください。
  （4輪キャスターのMH-499を対面位置で使用する場合は5kg以上の荷物を買い物カゴに入れるとキャスターが動きにくくなります。）

その他の取り扱い方

日除け(幌)の使い方(開梱後、図③Ⓐのように幌のジョイント部分をカチッと音がするまで確実に押し込んで取り付けます。)

〔組み立て方〕

①Ⓐのように幌の先端部、後部を持ってひろげてください。
次に①Ⓑのように左右の幌レバー(ハジキ)の関節部を指で押し固定してください。

〔幌のたたみ方〕

②Ⓐのように左右の幌レバー(ハジキ)の関節部を下から指で押し上げてから②Ⓑのように幌をたたみます。

〔幌をはずす場合〕

③Ⓑのように幌のジョイント部分を図のように強く後ろに水平に引き抜いてください。

ご・注・意
ベビーカーを折りたたむときは必ず幌はたたんでください。

シートの取り扱い方

図のようにフルリクライニング状態にして、シートの左右3ヵ所ずつのホックをはずしてください。
次にシートを真上に引き抜くと、シートが本体よりはずれます。

ご・注・意
シートを本体にセットする場合、ホックを確実にかけたかチェックしてください。

足のせの収納

足のせを使わないときは図のようにシートのホックをはずし、左右の足のせバーを①前方に引き出し、②内側に折り込んでください。

ご・注・意
足のせを使用する場合は足のせバーがきちんとセットされているか確認してください。

ハンドルの高さの調整方法(MH-499)

身長に合わせて、3段階にハンドルの高さを調整できます。
図のように左右のハンドルアジャスターを同時に指で持ち上げ、押しやすい高さまで移動してください。指を離すと自動的にロックされます。

ご・注・意
ハンドルが確実にロックされたか、使用する前にグリップ部分を上下に動かし、必ずチェックしてください。

足カバーの使い方(MH-499)

〔取り付けるとき〕

- 足のせを引き出し、シートのホックをセットしてください。
- 図のように足カバーの内側左右にあるベルトをセーフティガードの下側からまきつけ、ホックで止めてください。
- 左右のアームレストカバーのホックに止めてください。
- 足カバーの底面は足のせの下側になるようにセットしてください。

〔取りはずすとき〕

- 左右のアームレストカバーと足カバーのホックをはずしてください。
- 内側左右にあるベルトのホックをはずしてください。

フロントカバーの取り付け方(MH-429)

- 足のせを引き出し、図のように両側面のゴムベルトをピンにかけてください。
- フロントカバーの底面は足のせの下側になるようセットしてください。
- フロントカバーの代わりに別売の足カバーＭＦ型を取り付けることもできます。
- フロントカバーにセーフティガードや日除けの色が移ることがありますが、品質上問題はありません。

その他の取り扱い方

セーフティガードの取り扱い方

〔セーフティガードの取りはずし方〕

①のように、アームレストの下側にあるガードジョイントボタンを押しながら、
②セーフティガードを片側ずつ前方に引き抜いてください。

〔セーフティガードの取り付け方〕

左右のアームレスト前端の穴にセーフティガードのパイプを差し込みます。確実に固定されたか、引っぱって確認します。

〔セーフティガードを使用しない場合〕

お子様がアームレスト前端の穴に指を入れたりしないよう付属のガードキャップでフタをしてください。ガードキャップは強く引き抜けばはずせます。

シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の調整

シートベルトの長さは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できます。
腰ベルトは、右図のように本体背部のベルト位置を変更できます。

〔バックルのはずし方〕

図のように持ってプレスボタンを強く押し、バックルを前に押し出すようにすると、簡単にはずすことができます。

万一、股ベルトをはずした場合や、腰ベルトから差し込みバックルをはずした場合は、図Ⓐ Ⓑのように確実にセットしてください。

Ⓐ腰ベルト

Ⓑ股ベルト

ご・注・意
股ベルトは、端末まで5㎝以上余裕を持って、図Ⓑのようにセットしてください。

ご・注・意 赤ちゃんは、1才前後から活発に動くようになります。赤ちゃんを適切にホールドするためにベルトは、大人の親指が入る程度のすき間を残し、しっかりと締めてください。

折りたたみ方

1 リクライニング角度をいちばん立てた位置にしてください。

2 買い物カゴを本体背面に戻してください。

3 ハンドルを背面位置にしてください。

4 日除け(幌)をたたんでください。(たたんだ日除け(幌)をセーフティガード側に倒しておくと、折りたたみやすくなります。)

5 キャスターを背面時の正しい位置でロックしてください。(7ページ参照)

6 ベビーカーのうしろに立ち、白いレバーを指で①押し込み、②引き上げながら、③下図の矢印方向にハンドルを軽く持ち上げるように動かすと自然に折りたためます。ハンドルが動きはじめたら、レバーから指をはなしてください。

ご・注・意
MH-499は、折りたたむ前に、必ず買い物カゴを収納してください。